

# 平成 29 年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

実施期間：H30.3.14～H30.3.31

実施事業所：わんぱくランド

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	利用者が伸び伸びと活動できる広いスペースを設けている。
	②	職員の配置数は適切であるか	0%	60.0%	40.0%	曜日によっては、スタッフ数が少ない日もあり、利用人数増に対応するためにも職員募集を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか（※）	20.0%	0%	60.0%	現在、車いす等を必要とされている利用者様がいないため、特別、現在において配慮するまでには至っていない。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	毎日のミーティングやスタッフ会議で常に目標の見直しや振り返りし、業務改善に努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	匿名性で行うことにより、忌憚のない意見を求めるように配慮している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか（※）	60.0%	0%	20.0%	・児童発達支援センターによる指導を受け療育の幅を広げられるように心がけている。 ・評価結果について、その都度会議をし、業務改善につなげている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	80.0%	20.0%	0%	・状況を見て、札幌市から提供された研修等参加できるよう機会をもうけている。 ・内部研修の機会を増やしていく必要がある。

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	60.0%	40.0%	0%	現在、内容見直し中である。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80.0%	20.0%	0%	活動内容のプログラムについて利用者様の発達段階を考慮しながら、意見や思考が偏らないようにスタッフの意見を取り入れている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	月ごとに利用者様の状態を考慮し、目標を決め、それに応じたプログラムを作成している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80.0%	20.0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々のミーティングや会議にて充実した設定や課題を決め支援している。</li> <li>・長期休暇中は受け入れ時間が長いことから、普段行くことのできない場所への社会見学を行っている。</li> </ul>
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	個別活動・集団活動共にスタッフ全員で話し合い計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必ず、毎日打ち合わせをし、その日の活動内容、前日の振り返りを確認しています。</li> <li>・スタッフ間連絡ノートを活用することで伝え忘れのないように努めている。</li> </ul>
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	翌営業日に、前営業日の振り返り、気づいた点、改善すべき点について話し合い情報供給の徹底に努めている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	80.0%	0%	20.0%	記録はとっているが、支援の検証・改善につなげるには十分な内容とはなっていないため、どのようにすれば、検証・改善につなげることができるのか、スタッフ間で話し合い、検討を重ねる必要がある。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	半年に1度、見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%	0%	0%	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	80.0%	20.0%	0%	送迎時の都度、学校との連絡調整・情報共有を図っている。
関係機 関や保 護者 との連 携 関係機 関	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	80.0%	20.0%	医療的ケアを必要とするお子様は現在いない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか（※）	80%	0%	0%	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか（※）	40.0%	20.0%	20.0%	小学生を対象としているため、障がい福祉サービス事業所への移行はない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか（※）	80.0%	0%	0%	定期的に児童発達支援センターの職員に来所していただき、助言・指導を受けている。

や 保 護 者 と の 連 携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか (※)	0%	0%	80%	
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	発達の状況等については送迎時に伝え、それ以外にも活動等の様子を連絡ノートや月に1度発行する会報(わんぱく通信)にてお伝えしている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	60.0%	40.0%	保護者様から相談を受けた際に都度行っている。
	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	必要時に管理者から、しっかりと詳細な説明を受けている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	相談等があった場合には、担当の者が適切に応じている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか (※)	0%	0%	80.0%	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	苦情や相談等があった場合には、管理者へ報告し、管理者が迅速に対応することとしている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	毎月、会報(わんぱく通信)を発行し、活動内容等の必要な情報を発信している。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80.0%	20.0%	0%	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	20.0%	80.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、町内会等との連携を図り、地域を意識したイベント開催について協力を仰ぐ必要がある。</li> <li>・また、今後、地域行事に積極的に参加していく努力も要する。</li> </ul>
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	80.0%	0%	20.0%	現況、職員には周知されているが、保護者には説明が行われていないことから、保護者との定期的な面談時及び、契約時に説明する必要がある。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	防災管理会社の職員に来所していただき、定期的に点検、訓練を行っている。
非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	内部研修、外部研修共に研修機会を増やす必要がある。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80.0%	0%	20.0%	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	20.0%	60.0%	20.0%	現在、食物アレルギーの利用者様はいないが、保護者から指示があった場合、適切な対応がとれるよう、職員間で話し合い、より一層、事業所の運営体制を整備していく必要がある。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	

(※) 無回答者がいる項目

以下なし

